

## IchigoJam簡単拡張シリーズ コネクタ基板(ベースボード) (IJEXBB)

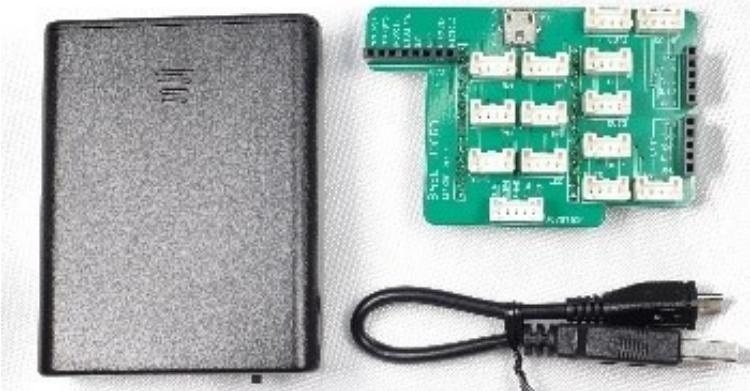


IchigoJamに周辺機器を簡単に接続するためのコネクタ基板です。

### 【注意】

この商品だけでは使えません。必ず周辺機器が必要となります。  
もしくは、周辺機器を自作する必要があります。

## IchigoJam簡単拡張シリーズ コネクタ基板(ベースボード) (IJEXBB)

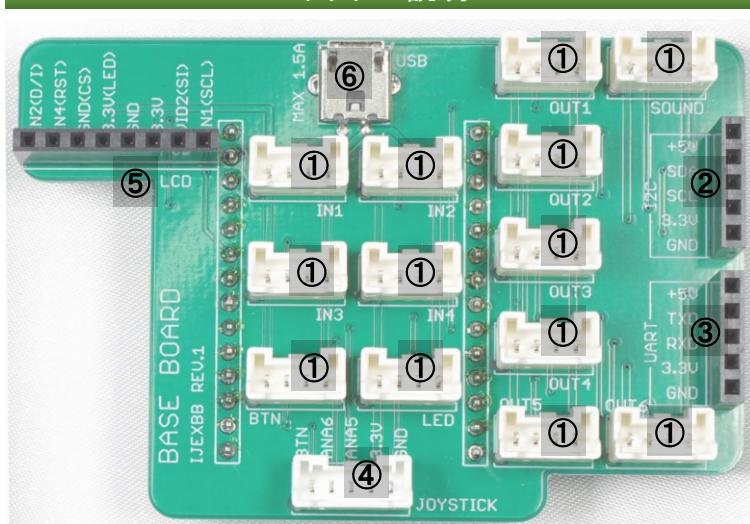


IchigoJamに周辺機器を簡単に接続するためのコネクタ基板です。

### 【注意】

この商品だけでは使えません。必ず周辺機器が必要となります。  
もしくは、周辺機器を自作する必要があります。

### コネクタの説明1



#### ① IN、OUT、BTN、LED、SOUND端子

IchigoJamの基板に書かれている端子と同じもので、ここに周辺機器を接続します。

#### ② I2C、UART端子

IchigoJam基板のCN5と同じものです。  
EEPROMなどの機器を接続します。

#### ③ UART端子

IchigoJam基板のTXD、RXDに電源を追加した5ピンコネクタになっています。他の機器との通信に使います。

### コネクタの説明2

#### ④ JOYSTICK端子

別売りのJOYSTICKを接続できます。内部的にはOUT1(ANA5)、OUT2(ANA6)、BTNが接続されています。

#### ⑤ LCD端子

別売りのLCD基板を接続できます(Aitendoにて販売)  
SWITCH命令で通常のモニタと切り替えて使用します。

#### ⑥ USBコネクタ

5.0Vの電源入力用です。距離センサーなど、5Vで動作する周辺機器を接続する場合、必要になります。IchigoJamの5Vとは独立しています。

4ピンコネクタはすべて共通で、

1—3. 3V

2—信号

3—GND

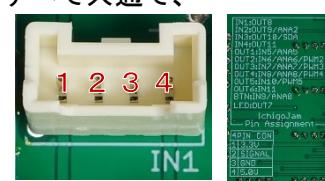
4—5. 0V

になっています

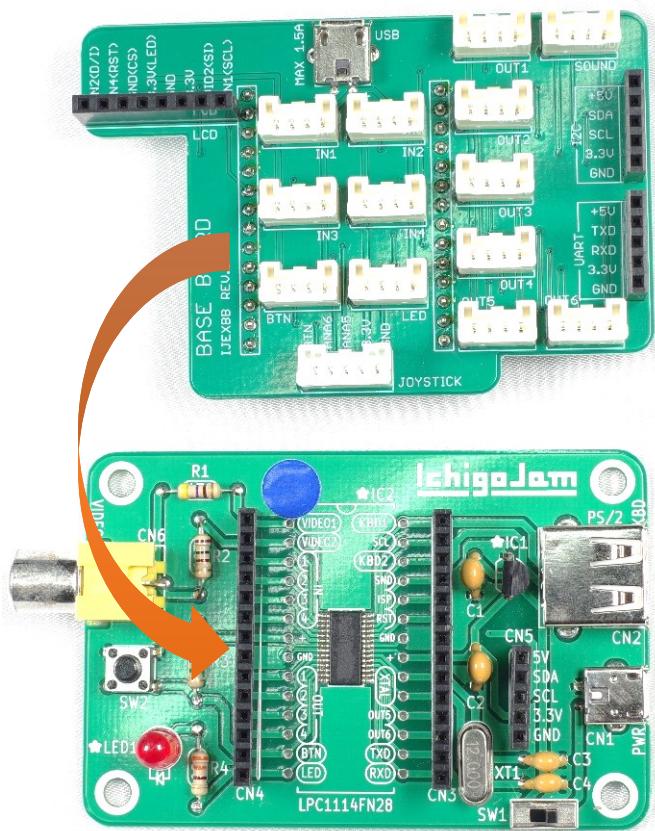
2番の「信号」というのは、基板に書いてあるポートになります。  
上記の写真であれば「IN1」に相当します。

1番ピンはコネクタ部の△マークが目印です。

また、信号の内訳も基板の裏側に書いてあるので、困ったときは確認してみてください。

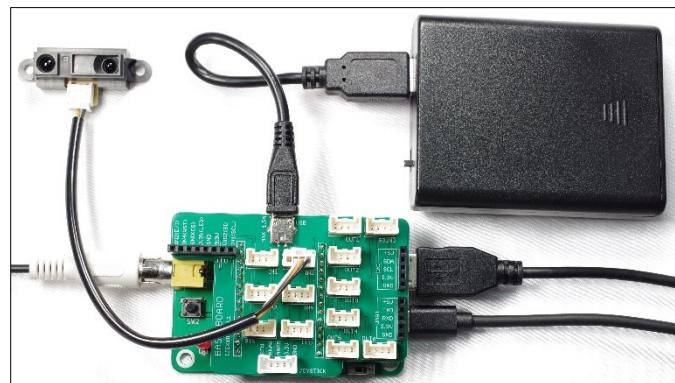


## 使い方

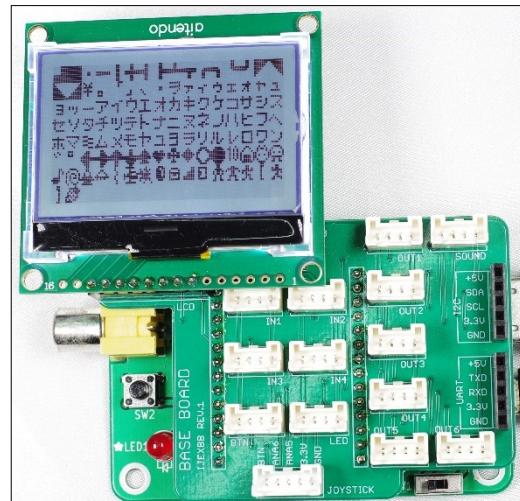


上の写真のように、向きを合わせて、IchigoJamの拡張コネクタに本製品を刺し込みます。  
ピンを曲げたり、位置がずれないように気を付けてください。

## 使用例(距離センサー)



## 使用例(LCD基板)



## 工作参考webページ

電子工作をする時に参考になる情報や、部品販売店のWebページを紹介します。  
なお、本製品に関するお問い合わせはできませんので、ご注意ください。

### 【IchigoJam関連】

株式会社 jig.jp

<https://jig.jp/>

株式会社 B Inc.

<https://www.b-incorp.com/>

IchigoJam公式ページ

<https://ichigojam.net/>

PCNホームページ

<https://pcn.club/>

Facebook IchigoJam-FAN

<https://www.facebook.com/groups/ichigojam>

## 【電子部品販売店】

株式会社 秋月電子通商

<http://akizukidenshi.com/>

共立電子産業株式会社(協立エレショップ)

<https://eleshop.jp/shop/>

株式会社秋葉原(aitendo)

<https://www.aitendo.com/>

マルツエレック株式会社(マルツオンライン)

<https://www.marutsu.co.jp/>

## 免責、その他

- IchigoJamはjig.jpの登録商標です。
- 本製品はマイコンの実験、研究用として設計されています。生命維持や24時間連続で稼働させることは想定しておりません。
- 感電など、いかなるケガにおいても責任を負いません。
- 電池を長い間使わないときは、電池ボックスから外してください。液漏れなど故障の原因となります。
- 周囲に金属や燃えるものを置かないでください。ショートによる故障や火災の原因となります。
- 発熱や発煙があった場合は、すぐに電源を切ったり、その場を離れたり安全な行動を取ってください。
- 「こんな周辺機器が欲しい」などの希望があれば、ノア工房までお問い合わせください。

